



# 1月の園だより

令和7年1月4日

目黒区立八雲保育園 園長

## ～新年あけましておめでとうございます～

2025 年新たな年が明けました。各ご家庭でもさまざまな準備をしてその瞬間を迎えられたことでしょう。保育園では年末に4、5歳児が『花もちと鏡もち作り』をしました。1年をかけて『米作り』を経験した5歳児にとって、もち米から作る花もちはとても身近に感じるようで園内に炊き上がったもち米の香りがすると「僕たちが作ったお米からできてるのかな」と興味深々です。花もちは赤白黄色の三色で4、5歳児が混合グループで作っていました。「どういう風につけようかな」「あんまり（枝の）先の方だと重くなって曲がっちゃうからね」「何か手がべたべたしておもちがはがれない」「先に粉をつけるといいよ」と5歳児が教えてくれると4歳児も安心して付けていました。秋の焼き芋パーティーの時には5歳児が年下の友達に、芋の洗いや巻き方を教えてくれて頼もしかったことを思い出しました。「雪みたいだね」「黄色のお花が咲いた」「赤で完成だ。たくさんついて賑やかになったね」と彩り豊かに付け終えた花もちを満足そうに見つめていました。他にも、玄関には鏡もちと5歳児が作ったしめ縄が飾られています。花もちと同じように『一年を通して食に恵まれ子どもたちが健康に過ごせますように』という“日本の伝えられている願い”を込めて全職員で登園をお待ちしております。

### 1月の行事予定

新年おめでとう会

乳児お楽しみ会（0、1、2歳児）

0歳児クラス懇談会

1歳児クラス懇談会

節分（全園児）

身体計測 避難訓練

### 2月の行事予定

2歳児クラス懇談会

4歳児クラス懇談会

3歳児クラス懇談会

身体計測 避難訓練

## 子どもたちの

## おもしろエピソード

### 《かぶのあちゃら漬け》を

#### 昼食で食べた時のこと

A：「ちょっとからいね」

B：「ほんとだ。これがおとなのあじってことなんじゃない？」

A：「だんだんおいしくなってきた。おとなにちがついてるってことだね」

B：「わたしはやっぱりちょっとからいな。まだまだこどもだなあ」（5歳）

### 消防隊になって遊ぶのが好きな子どもたち。

#### 冬野菜のスナップエンドウが

大きくなっているのを見つけると・・・

A：「あっ、大きくなってる」

保：「ほんとだ、A君ぐらいの高さだね」

A：「ぼくと一緒に牛乳飲んだのかな」

B：「牛乳って筋肉マッチョになるよね。スナップエンドウも筋肉マッチョになるかな」

A：「きつとなるね」

しばらくすると、スナップエンドウに負けてられないと、消防隊達は重いタイヤを運んでいました。

（3歳）

### 皮むきの準備中まな板の上の人参を見て

保：「あ、これ人参のひげかな？」

A：「ひげってことは男の人じゃない？」

B：「おじさんかな？」（4歳）

\*寒くてもへっちら\*

## 散歩・戸外遊び



### めだか組（0歳児クラス）

#### わーい お散歩だ

バギーに乗ってパーシモンまで散歩に行く道中、犬や猫、車などに会おうと「あっ、あっ」と指を差したり、「ブーブー」「ワンワン」と手を振ってご機嫌です。広場に到着し、ドングリを見つけると「あった〜」と摘まんで保育士に見せたり、色とりどりの落ち葉を拾って不思議そうに眺めています。保育士が葉を空高く舞い散らせると「わぁ〜」と喜び、同じように手を上げて葉を投げる姿はとてもかわいいです。木の根が出ている場所を保育士が「デコボコ、デコボコ」とリズムよく口ずさみながら進むと嬉しそうに一緒に歩いたり、「まてまて」と追いかけると後ろをチラリチラリと振り向きながら逃げ、捕まるとケラケラ笑いまた逃げています。繰り返し散歩に行く中で、全身で自然を感じたり体をたくさん使って遊ぶことが大好きになりました。子どもたちの発見や喜びを一緒に感じて楽しんでいきたいと思います。



### あひる組（1歳児クラス）

#### ちっちゃな登山家

園庭の砂場で保育士が山を作っていると、小さいシャベルで砂をかけて「おおきくなーれ」と一緒に山を大きくする子どもたち。砂をかけて手でギュッキギュッと固めてどんどん大きくしています。小さなシャベルで時間をかけてやっと砂山が大きくなるとワクワクした表情で山を登り始めました。砂に足を取られ、バランスを崩して「おっとっと」と笑顔で少し転びながらも、全身でバランスをとりながら挑戦しています。上まで登れると「やっほー」と笑顔で手を振ったり、ポーズをとったり、うれしすぎて？“言葉にならない何か”を叫んでみたりと、子どもたちには、最高峰の山のようにです。タタタッと降りてくる足取りと笑顔に思わず「すごいね！」とハイタッチ。一人ひとりのやりたい遊びを大切に、満足するまで楽しめるように見守っていきたいと思います。



### らっこ組（2歳児クラス）

#### ワクワクお散歩〜私だけの宝物〜

散歩先では「どんぐりあった！」「この実、ミカンみたい」「この石は恐竜の骨？」と発見がいっぱいで、想像力が膨らむらっこ探検隊！宝物のように大切に握りしめて遊んでいたのが、散歩に持っていくバッグを作ることになりました。シールを貼って自分たちでデザインしたバッグを嬉しそうに肩からかけて公園に着くと、夢中になって木の実や落ち葉を拾っています。園に帰るとすぐにバッグをひっくり返し「こんなの見つけたよ」と目を輝かせながら保育士に見せてくれました。「素敵だね」と言うと満足そうな笑顔で頷き、その後も散歩の日は「今日もバッグ持っていくんだ」と張り切って支度をしています。これからも、子どもたちの興味関心やワクワクする気持ちを大切に、散歩や外遊びを楽しんでいきます。

